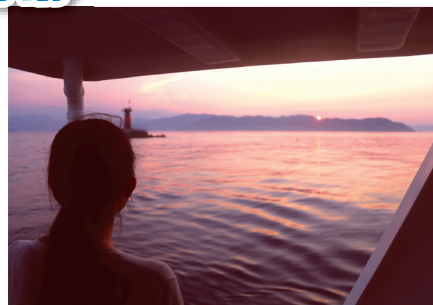
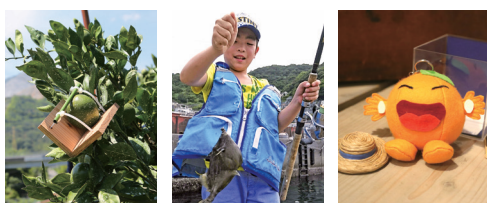


津っぱく-season2- 閉幕



9月2日に開催された「津っぱく-season2-クロージングパーティ@revive」をもって、全30プログラムが終了し、津っぱく-season2-が閉幕しました。

「まなぶ」「あそぶ」「つくる」など、違った形のプログラムを体験できたことで、津久見の魅力を見ることができたり、新しいことにチャレンジしたりと、津久見の夏旅をたくさんの人に楽しんでもらうことができました。次回は、10月13日から「津っぱく-season3-」が始まる予定です。

全国大会に出場します
つくみたちばな

全国家庭婦人バレーボールおふく大会選考会で1位になった、つくみたちばなチームが10月に秋田県で開催される第3回全国ママさんバレーボールおふく大会に出場します。9月19日、全国大会を前に市教育委員会を訪れ、教育長が激励の言葉を述べました。

西日本大会へ
戸高鉱業社野球部

戸高鉱業社野球部が、第22回西日本軟式野球選手権大会大分県大会で、見事優勝を果たし、11月に長崎県で開催される西日本大会に出場します。9月13日、西日本大会を前に市役所を訪れ、県大会の報告と西日本大会への抱負を述べました。

2回目の九州大会出場
津久見クラブ

第25回九州地区成年選抜軟式野球大分県大会(40才以上)で、「津久見クラブ」が3年ぶり2回目の優勝を果たし、10月に沖縄県で開催される九州大会に出場します。9月4日、九州大会を前に市教育委員会を訪れ、教育長から激励の言葉がありました。

リアルな射撃を体験
クレ射撃疑似体験会

9月24日、市民会館でオリンピック競技でもあるクレ射撃の疑似体験会が開催されました。プロジェクターを使った射撃シミュレーターにより、リアルな射撃体験をすることができ、訪れた人みんなが楽しめる充実したイベントになりました。

防災功労者内閣総理大臣表彰
津久見市消防団

9月18日、総理官邸において、平成30年防災功労者表彰が行われ、台風第18号での津久見市消防団の土のう積工を用いた水防活動、河川の警戒巡視等の功績が認められ、内閣総理大臣表彰を受賞しました。

自衛隊の船の中を見学できました
海上自衛隊掃海艇「とよしま」一般公開

9月15日に、つくみん公園の岸壁で海上自衛隊掃海艇「とよしま」の一般公開を行いました。船体は、木造でできており、船の名前は、広島県の南の島にある「豊島」からいただいたそうです。この日は、家族連れや自衛隊の船に興味を持つ方などが物珍しそうに船内を見て回っていました。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載できなかった写真や記事をご覧ください。

龍谷大学吹奏楽部創部50周年記念演奏会in津久見



9月5日、市民会館で龍谷大学吹奏楽部のみなさんを招き、津久見市復興支援演奏会を開催しました。龍谷大学吹奏楽部は、全日本吹奏楽コンクール金賞10回、銀賞10回を受賞するなど、人気・実力共に関西を代表する全国屈指の学生バンドとして活躍しており、単独ステージでは、ドラえもん組曲をジャズ演奏として披露してくれました。

また、檜の実少年少女合唱団の単独ステージに加え、龍谷大学吹奏楽部と檜の実による吹奏楽と合唱のコラボステージで、「花は咲く」や「翼をください〜バンドと合唱のための〜」が披露され、息の合った演奏と合唱に会場は大いに盛り上がり、心温まる拍手が送られました。

バドミントン九州大会出場
仲町銀志選手、丸木爽汰選手

中津市で開催された「第35回全九州バドミントン選手権大会大分県予選会」で、仲町銀志選手が、5年生男子ダブルス第3位、丸木爽汰選手が、同じく第4位に輝き、10月に長崎県で開催される九州大会に出場します。9月25日、市教育委員会を訪れ、両選手から、九州大会に向けての決意表明がありました。

惜しくも3連覇ならず
津久見少年野球部

大分市で開催された「第25回TOS小学生野球大分県チャンピオン大会」で、津久見少年野球部は、大会史上初の4大会連続決勝進出を果たし、大会史上初の3連覇を目指して、9月16日の決勝戦に臨みましたが、吉弘野球スポーツ少年団に惜しくも敗れ、準優勝となりました。

九州大会第4位
津久見ミニバスケットボール少年団(女子)

8月に宮崎県で開催された「第38回九州ブロックスポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会」で、津久見ミニバスケットボール少年団(女子)が第4位という成績を収めました。9月11日、市教育委員会を訪れ、教育長に九州大会での報告と次なる大会に向けての抱負を述べました。

第一中学校「アートと言葉の時間展」



8月中旬から9月上旬にかけて、市民図書館で、津久見市立第一中学校三年生による「アートと言葉の時間展」を開催し、およそ1,000点もの作品が展示されました。三年生は、一年時から取り組みを始め、ふるさと津久見の網代島で自分の好きな岩石を拾い、それを砕いて絵具を作り、色名を付け、世界で一冊の「津久見色辞典」を一人ひとりが制作するなど、様々な学習を展開し、今回は、その作品や言葉、授業風景、さらには目的や振り返りを一堂に展示しました。今後は、さらなる津久見の魅力発見や国際交流なども視野に入れ、地域とともに、様々な学習活動を進めていきます。

素晴らしい作品が揃いました
第39回津久見市絵画美術展

8月29日から9月2日までの5日間、市民会館で「第39回津久見市絵画美術展」が開催され、油絵や水彩画など38点の作品が展示されました。8月28日には、表彰式が行われ、市長賞を受賞した仲尾和子さんをはじめ、9名の方に賞状が手渡されました。